

令和 7 年度第 1 回市民と議会のつどい（議会報告会）実施報告書

開催日時	令和7年8月2日（土） 午後1時30分 ～ 3時00分	
開催場所	東部交流会館 多目的ホール	
担当議員	班代表者	長岡 一夫
	司会者	山崎 光祐
	報告者	大角 久典
	記録者	山本 しのぶ
	班員 (上記以外)	福井 平和、西山 幸千子
参加人数	11人	
主な質疑の区分：「議」＝議会運営・議会基本条例関係 「行」＝行政関係		
主な質疑・意見等	Q行：1年ほど前に下水道料金の値上げがあった。水道ビジョンの中にある管路の改修の必要性は理解できる。しかし、水道料金の値上げについては、基金を活用するなどして回避する方策を考えてほしい。 A：3月定例会の産建委員会で、確実に老朽管の更新費が必要という意見（一部前倒しで段階的に引き上げの実施を求める）を賛成多数で可決した。物価高騰の中で、議会としてもどういう議案が出てくるか注視したい。	
	Q行：水道事業は赤字なのか、黒字なのか。 A：予算時には赤字で見積もっているが決算時には黒字。6年度も黒字の見込みと市長が答弁。	
	Q行：府営水の契約について、使用量より多い金額を支払っているのではないかと。公共料金を下げる努力をして欲しいと思う。 A：3町合併前にURの開発の関係で、府との取り決めがある。 木津川市は、人口が増えたため、府との契約量よりも多くの水を使用している時もあり、現在、いわゆる空水はほぼない。	
	A：家電製品でも節水タイプがあったりとか、人口が伸びる割には水道使用量は増えていない。今後は人口も減少し、水需要は少しずつ減っている。詳細は、水道審議会の会議録や資料をHPで確認していただきたい。 自治体の中には、物価高騰対策予算を使って基本料金を取らない等の努力をしているところもある。	
	Q議：相楽中部消防署木津西出張所が無くなるが、消防車・救急車の到着が遅れること、特に大谷交差点がかなり混む状況から、色々不安の声があることを踏まえていただきたい。 A：一部事務組合のことは法的に市議会では質疑はできないが、市民の生命と財産を守る消防事業については、声を上げる必要があると考える。	
Q議：行：相楽中部消防署山城出張所については建て替えが決まった。相楽中部消防署木津西出張所は今はもう廃止と決まったので仕方無いが、跡		

地は、将来出張所が必要となった時のことを考え、例えば児童公園にするなどして、民間等に売らずに残しておいて欲しい。木津川市は、消防組合について約9割の財政負担をしている。市議会の中で、もう少し議論できるようにしていただきたい。

A：市議会の中で議論するためには、木津川市（単独で）消防本部をつくる必要がある。

A：山城出張所については、城陽井手木津川バイパスの完成後に決定することで現在白紙の状態だが、バイパスの完成がいつになるか分からない中、現建物が50年近く経過し、著しく老朽化が進行しており、職場環境を改善するためにも建て替えが決まった。

A：消防署も元は市の財産なので、どこで住民の意見を聞くのかということが重要な課題となってくると考える。

A：現在の木津西出張所の土地は、木津川市が中部消防に無償貸与している。現時点で跡地利用は検討されていないが、跡地利用の話が出てきた時には意見を伝える。

Q議：政務活動費収支報告を見ると、広報費は会派に属しない議員には、認めていない。交付金額についても差がある。どういう理論的な裏付けがあるのか。

A：木津川市議会は会派制を採用しており、「2人以上で会派とみなす」が前提。「1人会派」というのは採っていない。無会派議員の広報は、その議員の宣伝になるとの考えのもとで、政務活動費の取り扱いに差を設けている。

A：無会派の議員が自分の活動を広報に載せたら、政治活動になる。これを公費で払うと違法になる。会派の広報費も4分の3は公費が充てられるが、残る4分の1は自費である。

A：今年度から交付額が増額となったが、金額の違いについて無会派から「その金額で結構」とのことであった。

Q行：防犯カメラ設置の表示をすることは、犯罪抑止効果となる。表示をして頂きたい。

兜台に住んでいるが、中学生などがよく通る場所にも防犯カメラが必要なのではないか。

A：担当課に伝える。（木津川市が設置したものは全て表示されている）防犯カメラの設置場所、通学路に関しては地域住民と行政と警察で話し合い、順次つけている。

Q行：木津第二中学校から木津川台に帰る生徒の通学路が夕方になると、防犯灯がものすごく暗い。明るくするか、防犯カメラを付けるとかを精華町と協議できないか。

A：他の自治体のものとなると直ぐには難しいが、行政側に伝える。（防犯灯は20～25mおきに設置済み。LED化済み）

Q議：一般質問の中の答弁に、「地域長にお話を聞きたい。」とか、「地域長会議で説明を行った。」とあるが、（自分の）自治会に地域長が来た記憶がない。また、理事会が、会員を集めて収支決算報告や説明会をした記憶もない。市長は簡単に「地域」と言うけれども、地域のコミュニケーショ

	<p>ンができていない。人口も減って自治会員も減りバラバラの状態を、議員はどう考えているのか。</p> <p>A：木津川市には、行政地域設置条例があり、条例に基づき、地域長が行政と地域住民のパイプ役を担うことになっている。山城地域は周知徹底が図られていると認識している。</p> <p>A：自治会員数が全体の半分くらいになっていると言われており、今の方法では、住民の皆さんの意見が聞き取れないことに問題があると考えている。他市の例では、テーマを決めてワークショップを開催し、自治会員だけでなく、誰でも参加できる方法もある。</p> <p>Q議：参加者が非常に少ない。住民が議会に興味を示していない。委員会や議会のインターネット閲覧者数はどうなっているのか。毎議会の閲覧者数を把握しているのであれば、教えて欲しい。閲覧者数を次回の議会だよりに掲載してほしい。</p> <p>A：手元に閲覧者数の資料がないが、市民の関心が高い議題がある時などは閲覧者数が多くなっていると認識している。公表については、広報委員会や議会運営委員会での検討となる。</p> <p>A：議会報告会は、昨年より年2回の内、1回は各種団体と行うことにした。昨年は、木津高校生と集いを行った。議会の傍聴を含めて、今後多くの方に来てもらえるように努力したい。</p> <p>Q行：気温が40度近い日々が続いている。調査費用がついているが、小学校の体育館のエアコン設置の計画をもう少し早められないか。避難所にもなる中央体育館にもエアコンの設置が必要では。</p> <p>A：中学校5校が来年の春から、10年度までに全小学校が設置予定。</p> <p>A：一気に設置できれば良いが、財源が必要であるので、随時計画を立てて、一日でも早く全体育館にクーラーが設置できるように、議会としても頑張りたいと思っている。</p>
質問・要望等で行政側へ報告すべき内容	<p>○相楽中部消防署木津西出張所の跡地については、地域の将来を見据え、何らかの活用ができるよう、市において所有しておいて欲しい。</p> <p>○木津第二中学校に通う生徒によっては、木津川市と精華町にまたがる道路を利用して通っているが、防犯灯や防犯カメラの設置状況と照度を確認して欲しい。(後日、総務課に確認し、防犯灯の設置とLED化、防犯カメラの設置を確認済み。)</p>
その他特記事項	

上記のとおり、報告します。

令和7年8月25日

木津川市議会議長 柴田 はすみ 様

令和7年度第1回議会報告会
第2班 代表者 長岡 一夫